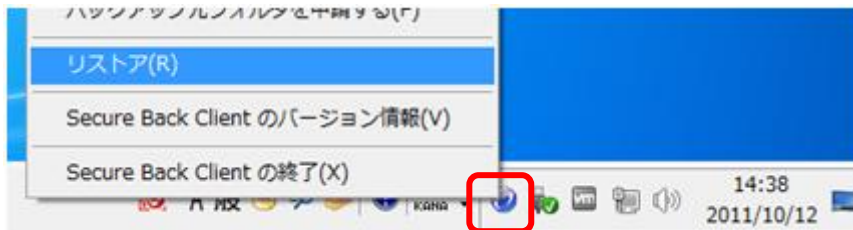


Thunderbird のリストア方法

受信トレイが壊れてしまった場合やメールが消えてしまった場合に復旧させる手順の説明です。

1. データ保存場所を調べます。
[ツール]→[アカウント設定]を開き、[サーバ設定]→[メッセージの保存先]を確認します。

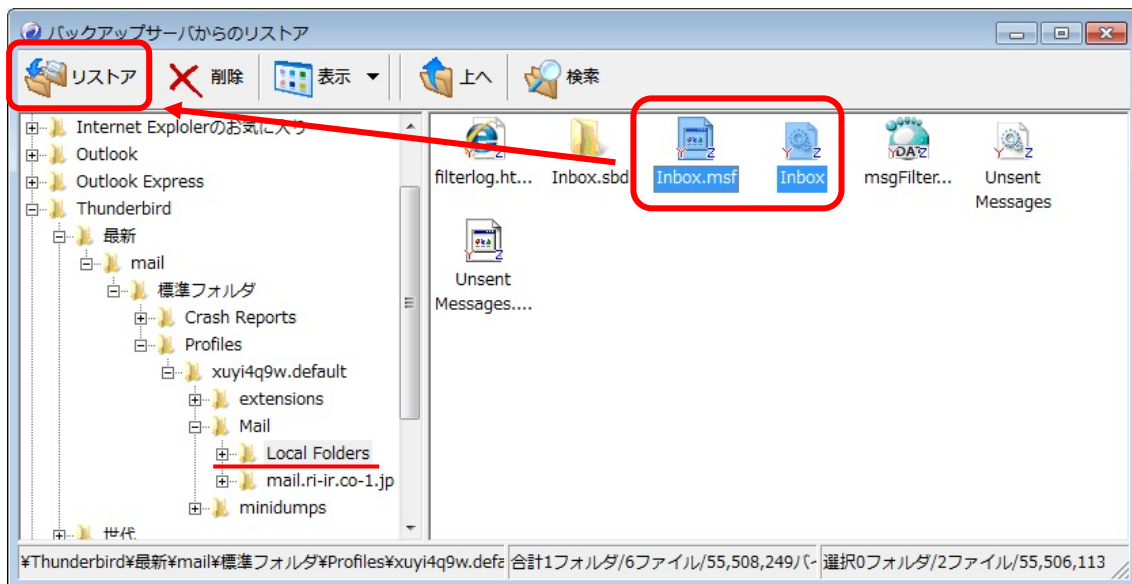
2. SecureBackClient アイコンを右クリックして、[リストア]を選択します。



右クリック

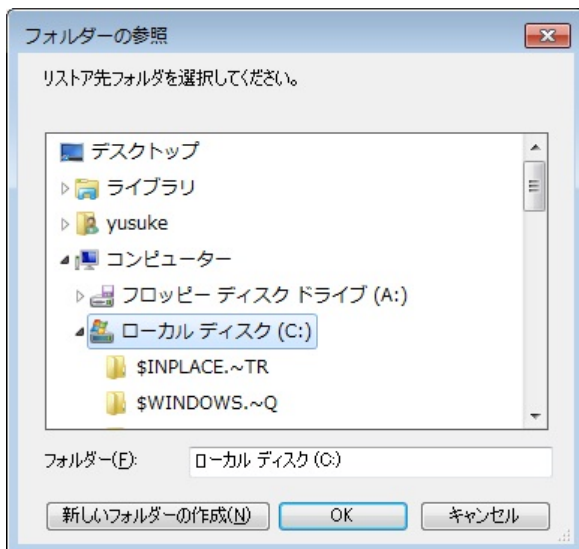
3. [Thunderbird] → [最新] → [mail] → [標準フォルダ] → [Profiles] → [{任意の英数字}] → [Mail] を開きリストアしたいデータを選択します。

※今回は Thunderbird 上で「受信トレイ」に格納されているデータをリストアします。



[Local Folders]の中の「Inbox.msf」「Inbox」を選択してリストアします。

※Outlook や Outlook Express 同様メール 1 通単位でのリストアはできません。

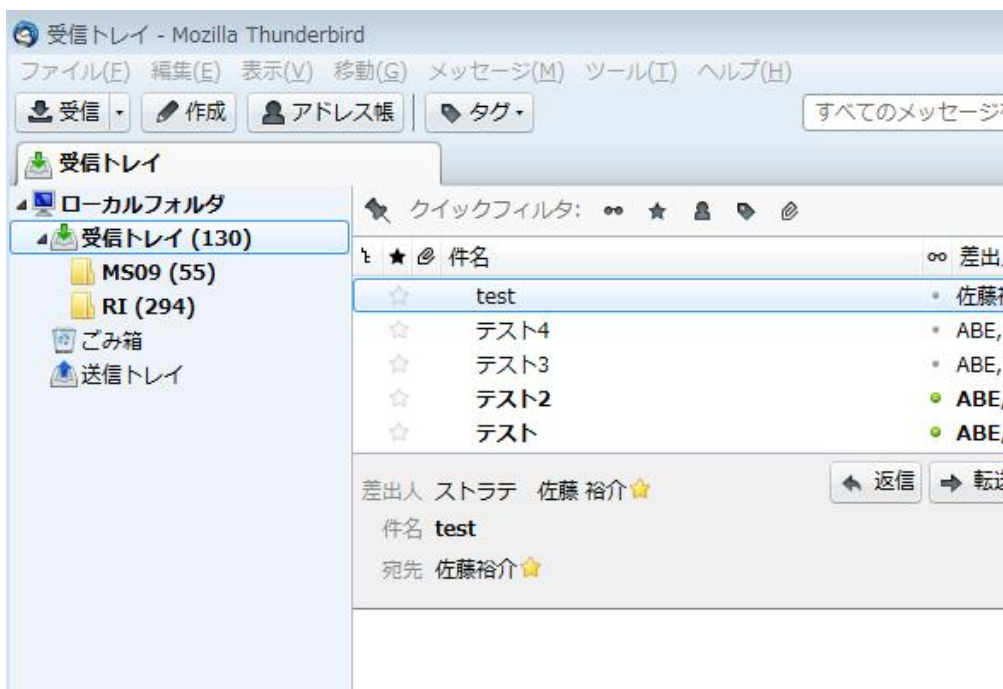


リストア先フォルダ（データを戻す場所）を選択する画面が表示されますので、十分な空き領域のある場所を選択し、[OK]をクリックします。

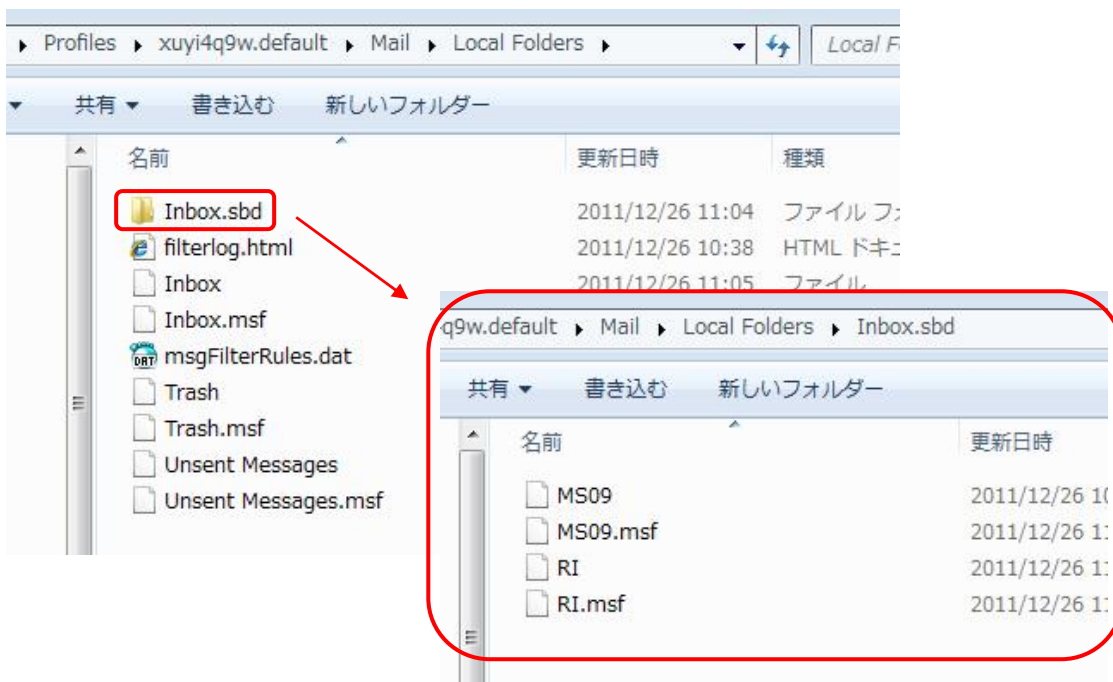
※今回はローカルディスク(C)を選択します。

ポイント！！

今回の Thunderbird の構造とメッセージ保存先は以下のようになっています。



C:\Users\yusuke\AppData\Roaming\Thunderbird\Profiles\xuyi4q9w.default\Mail
Local Folders



受信トレイが「Inbox」、そのサブフォルダが Inbox.sbd フォルダ内の「MS09」と「RI」です。

4. リストアデータをメッセージの保存先に存在しているデータと置き換えます。

以上で作業は終了です。

ポイント！！

Thunderbird を終了させた状態でファイル名を指定して実行から「thunderbird.exe -p」と入力して実行するとプロファイル管理画面が表示されますので、手順 3 のリストアの際に{任意の英数字}フォルダをリストアしておき、このフォルダを新規プロファイルに指定することも可能です。

